

高知県の保育園で絵本贈呈式、園児も大喜び！！

2015年3月10日高知県朝倉くすのき保育園



3月10日、読み聞かせ環境絵本(環境省発行、EVI推進協議会が企画制作)の贈呈式が行われました。この内容は事前に高知県でプレスリリースされ当日は地元のさんさんテレビ(フジ系)と読売新聞の取材がありました。贈呈式に参加してくれたのは、朝倉くすのき保育園の年中・年長の園児39名。「四万十ヒノキ」の机、椅子に座りながらの贈呈式です。

加藤部長は「東京から海を歩いてきた」と笑わせ、園児にも分かりやすい言葉を使い、日本の森林の話、木は色々なところ使われていることをお話いただきました。お話の後、男の子、女の子に絵本を贈呈しました。もらったあと、園児全員で、加藤部長に「ありがとう」と大きい声で、お礼を伝えてました。贈呈後、保育士の読み聞かせがありました。

保育士の方が選んだ絵本は、「ギーコギーコトントン」です。園児達は、保育士の方の話に聞き入っていました。最後に加藤部長と園児、先生方のみなどで、記念撮影。もらった絵本を大切にかかえ、園児たちはとてもうれしそうでした。(ご担当福田様談)

<https://www.facebook.com/kochi.mori.hito>

読み聞かせ絵本は高知県林業振興・環境部林業環境政策課を通じて4冊組350セットが配布されます。読み聞かせ環境絵本についてはこちらから

https://www.evic.jp/evi/evi_ehon/index.html



絵本贈呈



保育士さんの読み聞かせ



メディアからの取材